

## 会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成18年度第2回定例会
開催日時	平成18年5月17日（水曜日） 18時30分から20時20分まで
開催場所	保谷公民館 第1会議室
出席者	<p>会長：武田雅子          副会長：野間春二          委員：浅倉隆壽、細井邦夫、濱崎昌子、柳澤英之、下栗庸隆、富澤佳代子、伊波真貴子、森忠、石橋いづみ、紺野和子、遠山久敬、奥田泰弘          職員：相原館長、近藤事業係長、伊佐分館長、山本分館長、玉木分館長、香坂分館長、小林分館長、藤森公民館主事、村上公民館主事</p>
欠席者	なし
議題	<p>(1) 第1回定例会の記録について          (2) 報告事項              1. 行政報告              2. 事業計画・報告書について              3. 公民館だより編集室報告              4. 公民館・図書館施設整備について（提言）              5. 西東京市文化振興懇談会報告          (3) 協議事項              1. 都公連大会企画委員の選出について              2. 会長の選出について              3. 副会長の選出について              4. 公民館だより編集委員の選出について          (4) 事務連絡及び情報交換          (5) 次回の日程について</p>
会議資料の名称	<p>(1) 事業計画書              1. ロビーコンサート（保谷）              2. 楽しい川柳講座（田無）              3. 平成18年度高齢者講座『田無カレッジ』（田無）              4. 雑学教室「放浪記1300回出演、鈴木雅さんを迎えて」（芝久保）              5. 哲学の広場 第1回・第2回（谷戸）          (2) 事業報告書              1. 黙って使用して著作権に触れませんか？ 著作権入門（住吉）              2. 親子料理教室 そば打ちに挑戦しよう（住吉）</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	

(1) 第1回定例会の記録について

※会議録について確認

(2) 報告事項

1. 行政報告

○館長：

関係会議の出席について。4月25日に教育委員会が開催され、公運審委員の解嘱・委嘱の専決処分についてや後ほど報告される提言についてなどが報告された。次に、社会教育委員の会議に出席を求められ、平成18年度の事業計画について説明をした。

仮称保谷駅前公民館・図書館の利用者説明会を5月21日と27日の土曜日、午後6時30分から行う。21日は住吉公民館にて、27日は下保谷図書館において行う。駅前公民館関係では、先日町田中央公民館と多摩市関戸公民館を駅ビルに設置された公民館ということで、また若者の居場所の例として、国分寺市光公民館と本多公民館を視察・見学した。公運審委員も5人参加した。

最後に、公民館がISO14001の指定施設になった。環境に配慮した施設運営に心がけなければならない。早速内部監査が実施されたが、初めてのことであり特に指摘・改善事項はなかった。

○会長：

視察に参加した委員の感想を聞きたい。

○委員：

4つの公民館を参考にしたが、町田市と多摩市の公民館は便利な場所にあり、広くて、設備も整っていた。建設して間もない施設できれいであったが、西東京の再開発ビルとは規模が違うので、施設的にはあまり参考にはならなかった。

管理面では、駅前の立地ゆえの防犯対策や若者の滞留のことなどに気配りをしていた。今後は、西東京でも今までにない気遣いが必要になってくるのだと思う。

○会長：

先方の施設は大きすぎて、ギャップが大きかったが、やはり現場を見る必要はあると思った。

館長報告にもあったように、21日には説明会があるので、ぜひ多くの委員に参加してほしい。

2. 事業計画・報告書について

○委員：

谷戸公民館の哲学の広場は初めての企画か。

○職員：

この企画は始めてであるが、昨年のカントが好評であったために、視点を変えて企画をした。

○委員：

講師は同じ方か。また、講義型でない企画のようだが、講師との関係はどうなっているか。

○職員：

同じ講師である。今回は、講義中心であったために、今回は参加型の講座にした。

○委員：

住吉のそば打ちの報告に、参加者の手伝いについての記述があるが、特に子どもが関わる事業においては、準備や片付けは行わせるようにした方がよい。

○委員：

田無カレッジは、初めての方を優先するのか。もしその場合は、リピーターを断る旨の記述はどのようにするのか。

○職員：

応募は自由にするが、応募の状況によってはリピーターを断ることになることも予想される。

○委員：

応募状況を確認するという事は、締切日を設定しないと確認できないと思うが、どのように応募を受けるつもりか。

○職員：

課題とさせていただきます。

○委員：

カレッジは、全18回に及ぶ講座である。例えば、部分的にどうしても受講したいという人がいた場合、受けることは可能か。できれば受けてあげてほしい。また、締切日ははっきりすべきだと思う。

○職員：

受講の内容もさることながら、18回をとおして仲間作りをするという大きな目的があるため、部分的な参加を認める予定はない。また、参加者を小グループに分けて受講してもらうために、途中参加には無理がある。

○会長：

初めての参加者を優先するという記述は、公民館だよりに出ているのか。

○職員：

記述済みである。

○委員：

17年度の報告書が2枚出されている。報告漏れのないように、注意をしてほしい。保

谷公民館でチェックをしていないのか。

○職員：

各施設で行っている。今後の課題とさせてほしい。

前回の会議で未回答になっていた、西東京の歴史を歩くの講師謝礼の件であるが、通常実技指導のような講師は2万円で、講義型のは2万5千円で交渉を行うことが概ねの基準である。17年度実施してみて、外で行うだけで、ほぼ講義型の講座であることがわかり、そのように記述した。しかし、ご指摘のように、年度が替わったとはいえ、1ヶ月しか過ぎていないわけで、講師には17年度の額で交渉をすることにしたい。

### 3. 公民館だより編集室報告

○委員：

4月号のサークル交流会の記事に校正漏れが発生した。委員だけでなく、当事者への校正も必要なかと思う。また、AEDの設置に関する記事にも誤りがあった。ひばりが丘公が未設置であったのに全館に設置と記述してしまった。お詫び記事を掲載予定だ。

6月号の1面は、保谷公民館の「サークル活動は順調ですか」の要約を掲載する。サークル訪問は、近代建築を学ぶ会、を掲載する。

次号から、リサイクル紙を使っている表示（リサイクルマーク）を入れたい。

4月に行われたミニコミ編集講座であるが、大変内容のよいものであった。写真を多く使ってうったえかけることが必要のようだ。大変よい企画であった。

公運審コーナーについてだが、210文字以内のコラムを順番で書くことにした。2ヶ月前の25日が締め切りになる。第1回は森委員が担当し、次回以降は担当した委員が指名することにしたい。

○委員：

田無の校正ミスを防ぐ対策として、予定記事であることの明示、または変更があることも予想してほしい旨を記載してはどうか。

○職員：

サークル見学会の記事についてであるが、今回は、校正時期に実行委員長が他界され、混乱していたこともある。今後は注意したい。

### 4. 公民館・図書館施設整備について（提言）

○副会長：

教育長に対して提言を提出したので、概要を説明したい。

第1章は、新しい公民館・図書館のあり方策定委員会の提言をベースに提案した。

第2章は、（仮称）保谷駅前公民館の構想について書かれており、今回の市民説明会においてもこの資料をベースに説明が行われると聞いている。13、14頁に公民館のイメージ図が掲載されているが、委員会としての案を示したまでのものであり、設計図ではない。今後の市民説明会等であがった意見を元に、最終的には庁内の検討委員が基本計画を策定する予定だ。

第3章は、既存施設のリニューアルについてで、最も古い田無公民館をモデルにして提言した。地下1階にある保育室を移設するなどの案を提示している。

全体のまとめとしては、駅前公民館は、既存施設利用者の利益を損なわずに、プラス駅前の立地の優位性を生かせる施設にしてほしい。また、利用時間の異なる図書館と公民館の融合についても提言している。さらに、利用者の安全面の確保や避難経路の確保は最優先と捕らえている。

既存施設の活用についてだが、現在進行中の改修計画はない訳で、早急に策定して着手してほしい。市民の意見を十分に聞いて、対策を練ってもらいたい旨も記載している。

○館長：

基本計画策定の庁内検討委員会は、既に2回行い、7月までには基本計画案をまとめたと思う。7月の社会教育委員の会議には、報告したい。

○委員：

5月の市民説明会は、どのような趣旨で行う予定か。

○館長：

提言の2章を活用して報告する。その後参加者の意見を聴取したい。

○委員：

新しい公民館には駐車場は用意されるのか。

○館長：

予定はしているが、市民からの要望を確認したいと思っている。

○委員：

何台くらい車が置け、自転車を預かるというような目途はあるのか。具体案がないと、設計がどんどん進行してしまい手遅れになる。遠方から通う市民のことや狭い都道を使わせることを考慮すれば、バス路線の確保とか車の利用者についての配慮も必要かと思う。

○館長：

今のような意見を拝聴して、管理運営の意見にしたい。

○委員：

2回説明会が予定されているが、同じ内容なのか。2回とも参加の必要があるものなのか。また、2回の説明会で出た意見に対して、どのように回答するのか。

講師派遣事業の説明会でもそうであったように、最初の説明会のあり方が肝心であると思うので、慎重に取り組んでほしい。

○館長：

2回の説明会は、会場を分けるだけで同じ内容の説明である。意見を聞けば当然その答えを説明する機会が必要と思うが、現在具体的な日取りは言えない。この説明会のほかにも、基本計画に対するパブリックコメントも予定している。市民とともに作るとい

うスタンスは取りたい。

○会長：

21日の説明会では、さまざまな意見や問題が出ると思う。駐車場、駐輪場は大切な要素と思う。町田も多摩も公民館専用の駐車場も駐輪場も用意されていなかったが、どちらも大変大きな駅前で十分交通条件も整備されたところであったが、保谷駅前も道路整備も不完全な中で、駐輪場は絶対に確保が必要と思う。これらに対しては、何らかの回答は必要と思う。

○委員：

25頁の教育委員会への期待であるが、移転後の住吉町の住民への配慮とは、どのようなことを想定していたのか。そのあたりの委員会内での議論の様子を確認したい。

○副会長：

現状の施設に比して駐輪場と駐車場が少なくなりそうなので、交通アクセスの問題を解決してほしいという意見は出ていた。

○委員：

そもそも住吉町から公民館がなくなるということに対しての不満が多かったのではないかと推察する。それであるならば、住吉町の住民に対しての配慮について、教育委員会が努力すべき事項を具体的に示すべきだったのではないかと思う。

○会長：

道路状況が良くない上に、住吉町からの交通アクセスも芳しくない。先ほど申し上げたように、自転車での移動が現実的な手段である。移転に反対する多くの住民の意見のある中で新しい駅ビル内に建設するのであるから、建て替えられる住吉福祉会館の中には代替のスペースが当然求められる。その点、よろしくお願ひしたい。

○委員：

20頁の既存施設のリニューアルの問題。田無公民館の保育室を日の当たる場所にした。市民のスペースを優先するのは結構なことであるが、そのために地下に事務所が行くと、職員の目が届かなくなることが心配である。

○副会長：

市民が使うスペースの確保が最優先に考えたために、事務所は地下になってしまった。

○委員：

趣旨は理解できるが、実際の計画立案時には、再度検討してほしい。

○委員：

田無公民館の改修にも、どのくらい費用がかかるのかが示されていない。どこにも費用面について書かれていないが、こうしたことは、予算を提示すべきではないか。

○副会長：

公民館全体の改修について、具体案が俎上に載っている訳ではない。その段階で提言したものであることを理解してほしい。改修が具体的に進むように、市民としての意見をまとめておく必要があつてのことである。

○委員：

保谷駅前の再開発事業については、交通の安全性についてを考えるべきと思う。事業の根底から考え直すべき問題であると思っている。公民館の移転の問題も、市民の反対や不満の声が多いのであれば、館長としても計画を覆すような意見を出すべきだつたと思う。

○委員：

13頁のイメージ図について確認したい。5階の廊下から屋上には出られる構造になっているのか。

○館長：

屋上は、人が外に出て、くつろぐスペースという提言を受けている。

○会長：

本件は、この程度にとどめたい。

#### 5. 西東京市文化振興懇談会報告

○会長：

提言の案文の調整中であり、特に報告できる状態ではない。現在、前文と理念の整理に時間をかけている。まとも次第、報告をしたい。

#### (3) 協議事項

##### 1. 都公連大会企画委員の選出について

○委員：

小金井の大会事務局から依頼があり、都公連構成市の公運審から各1人の企画委員を選出してほしいということである。大会の分科会の運営に関ることになる。他市の職員や公運審委員と共同で作業を行うため、大変勉強になると思う。

○会長：

立候補者がなければ、富澤委員が適任ではないかと思うがいかがか。

(「異議なし」の声あり)

全員一致であるので、お願いします。

○委員：

了解した。

##### 2. 会長の選出について

##### 3. 副会長の選出について

#### 4. 公民館だより編集委員の選出について

○会長：

前月の会議でも申し上げたが、1年務めたので退任したい。再任はしないというルールで話を進めてほしい。

○委員：

私も以前に会長を拝命したが、特に何も知らずに受けたことが効を奏した部分もあった。経験が浅いので受けられないということはないと思う。積極的に名乗りを上げてほしい。

○委員：

現在、編集委員をしており、この役をもう1年続けたいと思っているので、他の職と兼ねるのは避けた方がいいと思う。

○委員：

私は時間的に多忙であり、引き受けてもこなす事はできないと思う。現在、会長は女性、副は男性である。男女の組み合わせが良いと思う。女性をはずすことはできないと思う。

○委員：

私は、適任者であれば男女にこだわる必要な特にないと思う。

○委員：

会長は女性がいいと思う。そうあるべきと提案したい。

○委員：

期数に関係なく、選出可能だと思う。委員は14人いるが、市民委員の10人の中から選ぶのが妥当だと思う。

(「異議なし」の声あり)

○委員：

会長は、私を含めて1期目の委員には重荷ではないか。まだ勉強中である。

○委員：

再任を提案しようと考えていたが、これを否定されると困難を極める。副会長の繰上げという提案もあるのではないか。

○副会長：

正副会長ともに再任なしでお願いしたい。多くの人に経験してもらうのが趣旨だと思う。

○会長：

多くの意見が出ているので、正副会長についてはいったん据え置いて、公民館だより

の編集委員について確認したい。先ほど1人は再任を希望する意見はあった。

○委員：

2年続けているので、替わってほしい。

○委員：

時間的に厳しいので、できれば退任したい。

○会長：

もしも立候補者が出ないようであれば、この議題は継続審議とし、来月改めて提案したいがいかがか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、そのようにしたい。

#### (4) 事務連絡及び情報交換

○委員：

席上に、富士見市の鶴瀬公民館の高齢者事業についての資料を配布した。ある研究会に参加したときに興味深い報告を受けたので、皆さんにも参考にしてほしい。

○職員：

8月の関東甲信越静大会の日程が発表されたので、参加について確認したい。今年は群馬県での開催なので、市のバスを使っての参加としたい。日程的に2日目の分科会のみ参加になることを了解してほしい。

参加費は8人分予算化しているので、来月、参加者を決定したい。

#### (5) 次回の日程について

6月21日（水曜日） 18時30分

於：田無公民館 第二学習室